

2021年度JAあさひかわ地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

JAあさひかわは合併農協であり、その耕地は水田農業推進ビジョンを従来作成していた地域で数えると、旭川市より5地域、鷹栖町より1地域の合計6地域で構成されています。

道内有数の米所である上川地区の例に漏れず、耕地の大半は比較的平坦であり、良質米の生産に適しています。生産調整が実施される中、加工用米等の作付に取り組み、水張面積の維持拡大に努めています。

畑作転作においては、それぞれの地域でコントラクター事業や受託作業組合が発達し、麦・大豆・そばといった土地利用型作物を戦略作物に据え、一定の品質及び数量を確保すべく作付を行ってきました。

野菜については、大規模畑作転作が不可能な地域でも、水稻との複合経営を行う柱として、地域の特性にそった多種多様な品目が作付されています。近年は、農産物価格の低迷や、生産者の高齢化・担い手の経営面積大規模化による労働力不足により、野菜の作付面積は年々減少しています。

飼料作物においては、大規模酪農地域を有することもあり、耕畜連携の考えに基づき、耕種農家の生産調整対策および酪農生産者の振興を目的として、一定の牧草地による収穫物を酪農家へ安定供給し、地域農業の底上げに努めています。

しかし、全体的に転作田において作付する品目は収量・品質ともに、より上を目指す事が可能であり、適期刈取や適切な施肥管理、新たに必要な取組を行い収益力の向上に努めます。

その他の作付においては、条件不利地や労働力不足による耕作放棄地候補が増大する中、地力増進作物や景観形成作物の作付により、農地を保全管理し、地域全体として水稻をはじめ農作物の生産に適した環境を維持しております。

2 高収益作物の導入や転作作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

生産性の向上に資する作物として、既存生産者及び新規就農者に対し高収益作物を推進します。あわせて旭川青果物出荷組合連合会や鷹栖振興公社等、各関係機関との連携を強化し、付加価値額を高めます。

また、農協が運営する農産物直売所等に出荷し地産地消を推進し、消費者の需要に即した旭川・鷹栖町産野菜を振興します。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

JAあさひかわ地区は優良な米産地であり、水稻の水張面積を維持し、米の生産出荷をより良質な状態に改善しつつ維持していきたい、という基本方針であります。飼料作物・蕎麦等連作の傾向が強い品目もありますが、積極的な畑地化の推進ではなく、国営・道営といった基盤整備事業と照らし合わせ、整備計画と連携をとりつつ選択肢の一つとして把握して執り進めます。

4 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

主食用米の主産地として、水稲作付希望者全員に対し生産の目安に準じた数量の一律配分を実施し、需要に応じた作付を行います。

(2) 備蓄米

あさひかわ地域の水田面積維持のため、需要に即した生産を図ります。

(3) 非主食用米

ア 飼料用米

あさひかわ地域の水田面積維持のため、生産の目安の配分により生じた水稲転作を、各種非主食用米の需要に応じて作付生産を図ります。

イ 米粉用米

あさひかわ地域の水田面積維持のため、生産の目安の配分により生じた水稲転作を、各種非主食用米の需要に応じて作付生産を図ります。

ウ 新市場開拓用米

あさひかわ地域の水田面積維持のため、生産の目安の配分により生じた水稲転作を、各種非主食用米の需要に応じて作付生産を図ります。

エ WCS 用稲

今後、取組を検討して参ります。

オ 加工用米

あさひかわ地域の水田面積維持のため、生産の目安の配分により生じた水稲転作を、各種非主食用米の需要に応じて作付生産を図ります。

(4) 麦、大豆、飼料作物

米に続く産地の形成を実現するため、小麦・大豆（黒大豆含む）といった換金性の高い土地利用型作物による作付け推進を積極的に展開し、高品質・安定生産のできる生産基盤の強化を目標に取り進めます。

また、利用供給協定に基づき飼料作物を地域内の有畜農家へ安定供給することにより、地元資源を有効に活用し地域全体の農業力を高めます。

更に、農畜連携を継続し耕種農家と畜産農家の連携を深め、相互扶助による地域活性化を行います。

(5) そば、なたね

地域名がついたブランド蕎麦を根幹に、生産力・高品質化を踏まえつつ近隣の水稲圃場に考慮した生産調整作物として作付けを展開し、需要に即した生産を目標に取り進めます。

(6) 高収益作物

消費者に安心して選択してもらえる青果物の産地を目指し、人・環境に優しいクリーン農業に取り組んで参ります。

5 作物ごとの作付面積等

作物等	前年度作付面積等 (ha)	当年度の作付予定面積等 (ha)	令和5年度の作付目標面積等 (ha)
主食用米	2,488.5874	2,390.4000	2,380.0000
備蓄米	0.0000	0.0000	0.0000
飼料用米	0.0000	140.7000	0.0000
米粉用米	20.0113	20.0000	20.0000
新市場開拓用米	72.1940	72.1940	80.0000
WCS用稲	0.0000	0.0000	0.0000
加工用米	125.1765	125.1765	140.0000
麦	162.1330	160.0000	170.0000
大豆	274.8070	280.0000	300.0000
飼料作物	578.1910	580.0000	600.0000
・子実用とうもろこし	1.7230	1.7230	10.0000
そば	476.3570	480.0000	500.0000
なたね	0.0000	0.0000	0.0000
高収益作物	120.0070	120.0000	130.0000
・小豆	5.4690	5.5000	6.0000
・花卉	4.4490	4.5000	5.0000
・果樹	1.2430	1.5000	3.0000
・野菜	106.7420	106.5000	113.0000
・原料トマト	2.0940	2.0000	3.0000
その他	105.0070	40.0000	-
・地力増進作物	105.0070	40.0000	-
畑地化	0.0000	0.0000	0.0000

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	目標値	
				前年度（実績）	目標値
1	小麦・はだか麦	収益力向上取組助成 （小麦・はだか麦）	作付面積 反収	R2年度 162.1330ha 287kg/10a	R3年度 140.00ha 300kg/10a
2	大豆	収益力向上取組助成 （大豆）	作付面積 反収	R2年度 82.7740ha 251kg/10a	R3年度 85.00ha 220kg/10a
3	黒大豆	収益力向上取組助成 （黒大豆）	作付面積 反収	R2年度 192.0330ha 271kg/10a	R3年度 210.00ha 250kg/10a
4	飼料作物	収益力向上取組助成 （飼料作物）	作付面積 取組面積 牧草収量	R2年度 578.1910ha 578.1910ha 350kg/10a	R3年度 600.00ha 500.00ha 340kg/10a

5	蕎麦	収益力向上取組助成 (蕎麦)	作付面積 反収	R2 年度 476.3570ha 80kg/10a	R3 年度 480.00ha 70kg/10a
6	小豆	地域振興作物加算 (小豆)	作付面積	R2 年度 5.4690ha	R3 年度 4.2000ha
7	野菜・花卉	地域振興作物加算 (野菜・花卉)	作付面積	R2 年度 111.1910ha	R5 年度 118.00ha
8	原料トマト	地域振興作物加算 (原料トマト)	作付面積	R2 年度 2.0940ha	R5 年度 3.0000ha
9	果樹	地域振興作物加算 (果樹)	作付面積	R2 年度 1.2430ha	R5 年度 1.4000ha
10	地力増進作物	基盤整備対象圃場に 対する地力増進作物 助成	取組面積	R2 年度 105.0070ha	R3 年度 40.0000ha
11	飼料作物	資源循環助成 (耕畜連携)	作付面積 取組面積 牧草収量	R2 年度 578.1910ha 56.44ha 372kg/10a	R5 年度 600.0000ha 65.00ha 400kg/10a
12	飼料作物	水田放牧助成 (耕畜連携)	作付面積 取組面積	R2 年度 578.1910ha 1.45ha	R5 年度 600.0000ha 2.20ha
13	蕎麦	蕎麦作付助成 (追加配分)	作付面積	R2 年度 476.3570ha	R5 年度 500.0000ha
14	新市場開拓用米	新市場開拓用米助成 (追加配分)	取組面積	R2 年度 72.1940ha	R5 年度 80.0000ha
15	米粉用米	複数年契約加算 (追加配分)	取組面積・数量 作付面積・数量	R2 年度 20.0113ha・105.750t 20.0113ha・105.750t	R4 年度 17.9000ha・103.600t 17.9000ha・103.600t
16	飼料用米	転換作物拡大加算 (追加配分)	取組面積	R2 年度 0.0000ha	R3 年度 140.7000ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり